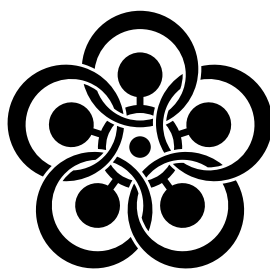


平成19年度

入学者選抜要項



東京医科歯科大学

所在地 〒113-8510 東京都文京区湯島1-5-45

電話 (03)5803-5084

URL <http://www.tmd.ac.jp>

目 次

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1	
一 般 選 抜		
1 出 願 資 格	5	
2 学部学科及び募集人員	5	
3 選 抜 方 法	5	
4 個別学力検査等の実施期日及び試験会場	6	
5 障害のある志願者の事前相談	7	
6 出願資格個別審査の申請受付期間	8	
7 入試情報	8	
特 別 選 抜		
1 推薦入学	9	
2 私費外国人留学生	10	
募 集 要 項		
学生募集要項の配布時期及び請求方法	11	
郵便又は電話による平成19年度学生募集要項等の 請求方法について（お知らせ）		12
付 表		
1 . 平成19年度東京医科歯科大学入学者選抜方法等 （一般選抜 , 専門高校・総合学科卒業生選抜 , アドミッション・ オフィス入試） ...	13	
2 . 平成19年度東京医科歯科大学入学者選抜方法等（特別選抜）.....	14	
3 . 平成19年度東京医科歯科大学入学者選抜の実施教科・科目等について	15	
4 . 平成19年度特別選抜方法（推薦入学）.....	17	
5 . 平成20年度東京医科歯科大学入学者選抜試験の主な変更点（予告）.....	18	
6 . 平成20年度一般選抜入学者選抜の実施教科・科目等 （平成19年度との比較表）	19	

《入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）》

東京医科歯科大学は、医学部医学科、医学部保健衛生学科、歯学部歯学科、歯学部口腔保健学科、教養部、生体材料工学研究所、難治疾患研究所を有する日本唯一の医系総合大学院大学です。

本学では、医師、歯科医師、コ・メディカルスタッフの育成は勿論のこと、医療・生命科学領域の研究・学問体系の構築を図りながら、一流の研究者・指導者の養成に努め、広く社会・人類に貢献することを目指しております。

【教育理念】

1．幅広い教養を持った感性豊かな人間の養成

医療人が向き合うのは、言うまでもなく病める人です。したがって、患者の痛みが分かり、しかも患者を取り巻くさまざまなバックグラウンドを理解してはじめて、病の適確な診断・治療・介護が可能となります。同時に、医療人は患者の生命に直接関与することから、あるいは患者のところに接する機会が多いことから、それだけ高い倫理観と幅広い教養、そして深い人間愛に裏打ちされたコミュニケーション能力が求められます。

2．自己問題提起・自己解決型の創造力豊かな人間の育成

学業あるいは研究にあっては、何事も鵜呑みにすることなく、常に「なぜこうなのだろう」「これでよいのか」という疑問を持ちながら、種々の情報を集め解析して、自分で確認・解決できる能力が求められます。特に、これは独創的研究を推進する上で欠かせない能力でもあります。

3．国際感覚と国際的競争力に勝れる人間の養成

今後、交通手段やメディア・ネットワークの発達により、医療の分野でもその情報と時間の国際的共有化がますます進み、医療人としての国際協力、国連やWHOなどの国際機関への協力、更には宇宙ステーションでの研究協力もあるでしょう。その時に、世界の研究者と対等に、或いはリーダーとして活躍できるように、知識・技術は勿論のこと、十分な語学力と磨かれた国際感覚を備えておかなければなりません。

医学部医学科

【教育理念】

疾患の治療と予防及び健康の保持・増進を研究し，その成果を広く医療・福祉に応用する医学の発展を担う指導者を育成する。

【教育目標】

- 1．幅広い教養と豊かな感性を備え，広い視野と高い倫理観をもつ人間性を培う。
- 2．自ら問題を提起して解決し，医学のフロンティアを切り開く創造能力を修得する。
- 3．世界的規模で働く国際人としての意識を持ち，世界に貢献できる医師・医学研究者を養成する。

【求める学生像】

- 1．医学・医療に深い関心を有する。
- 2．協調性とコミュニケーション能力に優れている。
- 3．創造性とチャレンジ精神に富んでいる。
- 4．高い倫理性を備えている。

医学部保健衛生学科

【教育理念】

本学科は，看護学，検査技術学の2つの専門領域における知識・技術を教授することにとどまらず，豊かな教養と高い倫理観に裏付けされた医療人としての感性を有し，学際的視野にたち，自ら問題を提起し，これを解決できる能力を備えた医療人を養成する。

【教育目標】

看護学専攻

高度先進化する科学技術の基礎理解力を持ち，高齢化社会における保健医療・福祉等の様々な職種と連携して，専門職として役割を果たす人間性豊かな人材を育成する。

検査技術学専攻

先端医療技術の進展に対応しうる学際的視野と研究能力を有する資質の高い人材及び医学，保健医療における検査技術の発展とその教育・指導に従事する人材を育成する。

【求める学生像】

- 1．日々進歩する医学・保健医療に深い関心を有し，患者・要介護者や社会に対する奉仕的精神，責任感，倫理観を有する。
- 2．豊かな人間性を持ち，観察力，論理的思考力，問題解決力，総合判断力を備えている。
- 3．継続的に自己啓発し，探求心が旺盛である。

歯学部歯学科

【教育理念】

豊かな人間性を有し、使命感をもって全人的な歯科医療を実践し、国民の健康維持・増進に寄与するとともに、国際的視野から歯科医学・歯科医療の向上に貢献できる指導者を育成する。

【教育目標】

1. 幅広い教養を身につけ、歯科医師としての豊かな人間性を培う。
2. 基本的な科学の原理と概念を理解し、生命科学の知識を修得する。
3. 科学的探求心をもち、自ら問題を発見し、解決する能力を身につける。
4. 全身を理解した上で、口腔領域の疾患の予防、診断、治療に関する知識と基本的技術を修得する。
5. 社会における歯科医学・歯科医療の役割とその重要性を理解する。

【求める学生像】

1. 豊かな人間性と他人に対する思いやりのある人
2. 柔軟で幅広い視野をもっている人
3. 歯科医学・歯科医療に興味をもち、それを十分修得できる基礎学力のある人
4. 問題解決や知識追求に対する意欲をもち、行動力のある人
5. 歯科医療を通して国民の健康維持・増進に貢献したい人
6. 適切な社会性をもち、指導的役割を果たせる積極性のある人

歯学部口腔保健学科

本学科は、平成16年4月に新設され、口腔保健学について、関連ある保健・医療専門分野はもとより福祉分野とも互いに密接な連携を図りつつ、学際的な教育・研究を展開し、その成果を広く社会に還元していく。

【教育理念】

温かく豊かな人間性を有し、口腔保健・福祉の立場から、人々の健康で幸せな生活の実現のため、専門的知識及び技術をもって広く社会貢献し、指導的役割を果たすことのできる人材を育成する。

【教育目標】

1. 生命の尊厳と基本的な科学原理・概念を理解し、生命科学の知識を修得する。
2. 基本的人権を尊重し、相手の心情と行動を理解して人と接する能力を身につける。
3. 社会における口腔保健・福祉の果たす役割とその重要性を理解する。
4. 心身の様々な状態を理解し、口腔保健に関する知識及び技術を修得する。
5. 科学探求心と問題解決能力を身につけ、生涯学習への意欲を培う。
6. 保健・医療・福祉等の関連職種と連携して活動できる能力を身につける。
7. 口腔保健の立場から国際貢献ができる能力を修得する。

【求める学生像】

1. 口腔保健に深い関心をもち、人々の健康増進に貢献したい人
2. 豊かな人間性と人々への思いやりのある人
3. 協調性とコミュニケーション能力に優れる人
4. 科学的探求心を持ち、自己啓発への意欲がある人
5. 国際交流・国際貢献に意欲のある人

教養部(千葉県市川市国府台)

高度職業人となるためには、プロフェッショナル教育とともに、これを支えるリベラルアーツ教育が不可欠です。教養部では、リベラルアーツ教育として人文・社会科学、自然科学、外国語、保健体育、情報科学の各分野の科目を履修し、プロフェッショナルとして必須な、自らを高める努力を継続できる創造的人間になるための一歩を踏み出します。学生は学習計画を立て、学部学科にかかわらず共に学ぶ科目や、各学科に必要な科目を選択して履修します。

【授業】

本学では、教養部において「全学共通科目」を履修してから、湯島地区において「専門科目」を履修します。

(1) 医学部医学科及び歯学部歯学科

1・2年次 教養部(週1日湯島地区での授業)

3～6年次 湯島地区

(2) 医学部保健衛生学科及び歯学部口腔保健学科

1年次 教養部(週1日湯島地区での授業)

2～4年次 湯島地区

《一 般 選 抜》

1 . 出 願 資 格

本学に入学を志願することのできる者は、平成19年度大学入試センター試験の本学が指定した全教科・科目（15・16ページ参照）を受験した者で、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成19年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成19年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第69条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成19年3月31日までにこれに該当する見込みのある者
- (4) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成19年3月31日までに18歳に達する者

2 . 学 部 学 科 及 び 募 集 人 員

学 部 学 科		修業年限	入学定員	募 集 人 員 内 訳			
				前期日程	後期日程	推薦入学	
医 学 部	医 学 科	6 年	75 名	65 名	10 名		
	保健衛生学 科	看護学専攻	4	50	30	10	10
		検査技術学専攻	4	30	25	5	
	小 計			155	120	25	10
歯 学 部	歯 学 科	6	55	45	10		
	口 腔 保 健 学 科	4	25	20	5		
	小 計			80	65	15	
合 計			235	185	40	10	

3 . 選 抜 方 法

入学者の選抜は、調査書の内容と大学入試センター試験の成績により第1段階の選抜（各学部学科とも前期日程募集人員の約5.5倍、後期日程募集人員の約10倍）を行い、その合格者について更に個別学力検査等を前期日程、後期日程により実施し、各々総合判定により入学者を選抜する。

大学入試センター試験と個別学力検査等の配点比率及び個別学力検査等は次のとおりである。

(1) 大学入試センター試験と個別学力検査等の配点比率

学 部 学 科		配点比率		
		前期日程	後期日程	
医 学 部	医 学 科		1 : 2	5 : 2
	保健衛生学 科	看 護 学 専 攻	2 : 1	2 : 1
		検 査 技 術 学 専 攻	1 : 1	5 : 2
歯 学 部	歯 学 科		1 : 2	5 : 2
	口 腔 保 健 学 科		2 : 1	5 : 2

(2) 個別学力検査等

医学科，保健衛生学科（検査技術学専攻），歯学科

	教科	科目等	時間	配点	備考
前期日程	数学	数・数・数・ 数A・数B・数C	90分	120点	数A：平面図形，集合と論理，場合の数と確率 数B：数列，ベクトル 数C：行列とその応用，式と曲線
		物理(物・物)， 化学(化・化)， 生物(生・生) から2科目選択			120分
	外国語	英語・英語・ リーディング・ ライティング	90分	120点	
	面接（個人面接）				
後期日程	小論文		120分	100点	将来，医学，歯学又はそれぞれの医療に従事する者としての適性及び論理的思考，問題発見と解決の能力等を評価する。
	面接（個人面接）			100点	

保健衛生学科（看護学専攻），口腔保健学科

	教科	科目等	時間	配点	備考
前期日程	外国語	英語・英語・ リーディング・ ライティング	90分	120点	
	小論文		120分	180点	
	面接（個人面接）				
後期日程	小論文		120分	100点	将来，医学，歯学又はそれぞれの医療に従事する者としての適性及び論理的思考，問題発見と解決の能力等を評価する。
	面接（個人面接）			100点	

(3) 健康診断（精密検査）

面接の結果，必要と認められた者について精密検査を行う。

4．個別学力検査等の実施期日及び試験会場

(1) 前期日程

試験区分	選抜期日	試験会場
学力検査	平成19年2月25日（日）	代々木ゼミナール（代々木校） 東京都渋谷区代々木1-27-16
小論文試験		
面接試験	平成19年2月26日（月） 2月27日（火）	東京医科歯科大学（湯島地区） 東京都文京区湯島1-5-45

面接の結果，必要と認められた者は，面接当日に健康診断（精密検査）を実施する。

(2) 後期日程

試験区分	選抜期日	試験会場
小論文試験	平成19年3月12日(月)	東京医科歯科大学(湯島地区) 東京都文京区湯島1-5-45
面接試験	平成19年3月12日(月) 3月13日(火)	

面接の結果、必要と認められた者は、面接当日に健康診断(精密検査)を実施する。

5. 障害のある志願者の事前相談(受験特別措置)

本学に入学を志願する者で、障害(学校教育法施行令第22条の3に準拠)があり、受験上又は修学上(入学後の大学生活等)特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、本学と事前相談を行うことが必要となるので、別紙申出様式と健康診断書等関係書類を添えて申し出ること。

この場合において、必要な場合は、本学において入学志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等により相談を行い、その相談結果により、障害・程度に応じた特別措置を決定する。

なお、体幹及び両上下肢等に障害があり、代筆解答を必要とする者は、大学入試センター-試験出願前の出来るだけ早い時期に申し出ること。

区分	身体障害の程度
視覚障害	・両眼の視力が概ね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害	・両耳の聴力レベルが概ね60デシベル以上のもので、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由	・肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの ・肢体不自由の状態が上記に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱	・慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの ・身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
その他	・上記の区分以外のもので特別措置を必要とするもの

日常生活において、ごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を持参して受験する場合も、受験特別措置の申し出が必要となります。

出願後に不慮の事故等(交通事故、部活動中の事故、発病等)のため受験特別措置を希望する者は、「受験票」及び「医師の診断書」を持参し申し出てください。

なお、申し出が試験直前であったり、申請内容への対応が直ちに出来ないような場合には、希望する特別措置が行えないこともありますので、ご了承ください。

[連絡先] 〒113-8510 東京都文京区湯島1-5-45
東京医科歯科大学 学務部 入学主幹付 入学試験掛
TEL 03-5803-5083, 5084

6. 出願資格個別審査の申請受付期間

平成18年8月2日(水)～平成19年1月25日(木)

学校教育法施行規則第69条第6号に該当する者で、本学に入学する意思があり、本学に入学するための一般選抜入学試験の個別審査を希望する者は、申し出ること。

7. 入試情報

(1) 本学の平成19年度入学者選抜試験の情報について、次のとおりホームページ上で公開する。

ホームページアドレス：<http://www.tmd.ac.jp/cmnn/nyushi/nyutop.htm>

提供内容：一般選抜志願状況（志願者数，志願倍率）

提供期間：平成19年1月30日（火）～2月8日（木）

(2) 入試情報の開示について

一般選抜の前期日程試験について、以下のとおり入試情報を公開又は開示する。

1) 合格者の学力検査に係る合計点の「最高点」,「最低点」,「平均点」を、平成19年5月上旬にホームページ上へ公開する（追加合格に係るものを除く。）

2) 不合格者個人の学力検査の成績については、希望者からの請求に基づきランク別に開示する。（請求期間：平成19年5月1日～6月30日の2ヶ月間）

なお、開示請求方法については、ホームページ上に掲載する。

面接試験の評価については、開示しない。

別紙申出様式

平成 年 月 日
東京医科歯科大学 学部長 殿
フリガナ 氏名： ㊟ (S・H 年 月 日生) 性別：男・女 住所：〒 電話： () 出身校： 卒・卒見
東京医科歯科大学 学部 学科に入学を志願したいので、 下記のとおり事前相談いたします。
記
1. 志望する学部・学科，受験日程，受験科目 2. 障害の種類，程度 3. 受験上希望する特別措置 4. 修学上希望する特別措置 5. その他 6. 添付書類 ・医師の診断書 ・大学入試センター試験受験特別措置決定通知書（写）（大学入試センターに申請し通知書が手元にある者） ・身体障害者手帳（写）（交付を受けている者） ・その他相談する際に必要と思われる参考資料

《特別選抜》

1. 推薦入学

(1) 実施する学部学科及び募集人員

実施する学部学科 医学部・保健衛生学科・看護学専攻（修業年限4年）
募集人員 10名

(2) 出願要件

本選抜に志願できる者は、平成19年3月に高等学校若しくは中等教育学校を卒業見込みの者で、次の(3)の 推薦要件を全て満たし、志願者が在籍する高等学校長若しくは中等教育学校長が責任を持って推薦できる者とする。

(3) 推薦人員及び推薦要件等

推薦人員 1校につき1名とする。

推薦要件

ア 志願者は、調査書の学習成績概評がAに属する生徒のうち、人格・学力ともに優秀で、かつ健康であり、本学看護学専攻が求める人物（「望ましい資質」参照）であると、学校長が責任を持って推薦できる者であること。

イ 志願者は、特に看護学の勉強を強く希望し、将来はその専門分野における実践・指導に携わることを決意していること。

ウ 志願者は、本学医学部保健衛生学科看護学専攻への推薦入学に限定して志願する者に限り、かつ合格した場合には、本学に入学することを確約できる者であること。

望ましい資質

本学科の学生には、おおよそ次のような資質を備えることが望まれる。

ア 保健・医療・看護に対する深い関心

イ 病者・弱者に対する共感能力と優れた倫理観

ウ 優れた語学力に根ざす多様な文化への理解と関心、国際的な視野

エ チームでの活動におけるリーダーシップ能力とコミュニケーション能力

オ 論理的思考や科学的な探究心に基づく問題解決能力

カ 幅広い教養に根ざす状況判断能力

留意事項

ア 国公立大学の推薦入学（大学入試センター試験を課す場合、課さない場合を含めて）へ出願することができるのは、一つの大学・学部に限られるので注意すること。

イ 本学の推薦入学選抜の結果、不合格となった者は、本学及び他の国公立大学（国際教養大学を除く。）が実施する他の一般選抜試験等を受験することができる。

(4) 入学者選抜方法

入学者の選抜は、志願者が提出した出願書類（調査書、推薦書及び志願理由書）の評価、小論文試験、面接試験の成績を総合して判定する。ただし、大学入試センター試験は免除する。

(5) 選抜試験の実施日程及び場所

出願期間

平成18年11月1日（水）～11月7日（火） 17時必着

選抜試験の実施期日

小論文試験・面接試験 平成18年11月20日(月)

面接試験は、個人面接。面接の結果、必要と認められた者は、面接当日に健康診断(精密検査)を実施する。

選抜試験の実施場所

東京医科歯科大学(湯島地区):東京都文京区湯島1-5-45

合格発表

平成18年12月5日(火)13時

詳細については、別途公表する「推薦入学学生募集要項」を参照のこと。

2. 私費外国人留学生

(1) 募集人員

各学部学科等 若干名

(2) 出願資格

日本国籍を有しない者で、**独立行政法人日本学生支援機構が、平成18年11月に実施する「平成18年度 日本留学試験(第2回)」の本学が指定する教科・科目を受験し、次のいずれかに該当する者とする。**

外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成19年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの(昭和56年文部省告示第153号)

スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で平成19年3月31日までに18歳に達するもの

ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で平成19年3月31日までに18歳に達するもの

フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で平成19年3月31日までに18歳に達するもの

(注)日本の高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び卒業見込みの者は、対象とならない。

(3) 入学者選抜方法

入学者の選抜は、次の第1次試験、第2次試験及び第3次試験の成績を総合して判定する。ただし、大学入試センター試験は免除する。

なお、第1次試験と第2次試験の配点比率は1:1とする。

第1次試験

出願資格に必要な独立行政法人日本学生支援機構が、平成18年11月に実施する「平成18年度日本留学試験(第2回)」を第1次試験とする。

第2次試験

本学の個別学力検査等の前期日程試験と同一の学力検査等(6ページ参照)を第2次試験とする。

第3次試験(面接試験)

第1次試験及び第2次試験を受験した者に対し、面接試験を行う。

面接試験は、個人面接。面接の結果、必要と認められた者は、面接当日に健康診断(精密検査)を実施する。

(4) 選抜試験の実施日程及び場所

出願期間

平成19年1月15日(月)～1月19日(金)

第2次試験

平成19年2月25日(日)

代々木ゼミナール(代々木校):東京都渋谷区代々木1-27-16

第3次試験

平成19年3月12日(月)

東京医科歯科大学(湯島地区):東京都文京区湯島1-5-45

合格発表

平成19年3月23日(金)

詳細については、別途公表する「私費外国人留学生募集要項」を参照のこと。

《募集要項》

学生募集要項の配布時期及び請求方法

入学者選抜に関する細目が記載されている募集要項及び出願に必要な書類等の配布時期及び配布方法は、次のとおりとする。

(1) 配布開始時期及び郵送料

資料名	配布開始時期	切手 (返信用郵送料)	返信用封筒サイズ
入学者選抜要項・大学案内	8月上旬	240円	角形2号
推薦入学学生募集要項	8月上旬	240円	角形1号
推薦入学学生募集要項・大学案内	8月上旬	390円	角形1号
私費外国人留学生募集要項	8月上旬	240円	角形1号
私費外国人留学生募集要項・大学案内	8月上旬	390円	角形1号
一般選抜学生募集要項	11月中旬	390円	角形1号
一般選抜学生募集要項・大学案内	11月中旬	390円	角形1号

(2) 配布方法

本学学務部入学主幹付入学試験掛(湯島地区6号館1階)で配布する。

郵送を希望する者は、「返信用封筒」に郵便番号・住所・氏名を記入し、「切手(返信用郵送料)」を貼ったものを同封し、「希望する資料名」を明記の上、下記宛に請求すること。

なお、希望する資料により、「返信用封筒のサイズ」及び「切手(返信用郵送料)」が異なるので、必ず上記(1)配布開始時期及び郵送料を確認の上、請求すること。

【請求先】

〒113-8510 東京都文京区湯島1-5-45

東京医科歯科大学 学務部 入学主幹付 入学試験掛

郵便又は電話による平成19年度学生募集要項等の 請求方法について（お知らせ）

以下の請求方法についてのお問合せ等は、発送代行先「全国学校案内資料管理事務センター」
(Tel 06 - 6231 - 5992, 月～金 9:30～18:00)までお願いします。



(1) 大学のホームページから請求する場合

大学のホームページから直接、テレメールによる資料請求ができます。

詳しくは、東京医科歯科大学ホームページ (<http://www.tmd.ac.jp>) をご覧下さい。

(2) テレメールで請求する場合（インターネット・電話）

インターネット（携帯電話・パソコン）または電話をご利用下さい。

 テレメール	インターネット(携帯電話・パソコン)の場合	電話の場合	
	<p>http://telemail.jp</p> 携帯電話(iモード・EZweb・Vodafone live!), パソコンとも共通アドレスです。	IP電話	050-2015-0555
	QRコード 対応する携帯電話で 読み取れます。 	大 阪	(06)6222 - 0102

IP電話：一般電話回線からの通話料金は日本全国どこからでも3分毎に約11円です

資料番号（6桁）を入力またはプッシュして下さい。

資 料 名	資料番号	送 料	郵送開始日
入 学 者 選 抜 要 項・大学案内	562402	240円	8月5日
推薦入学学生募集要項	582412	240円	8月15日
推薦入学学生募集要項・大学案内	542412	390円	8月15日
一般選抜学生募集要項	582402	390円	11月30日
一般選抜学生募集要項・大学案内	542402	390円	11月30日

あとはガイダンスに従って登録して下さい。

- * 受付から2, 3日で送付されます。ただし、郵送開始日までのご請求は予約受付となり、郵送開始日になりましたら一斉に郵送します。
- * 一度ご利用になられた暗証番号（4桁）は必ず控えておいて下さい。送料をお支払いいただく際に必要になります。また、テレメールを繰り返しご利用いただく時にも便利です。
- * 送料は、お届けする資料へ同封されている支払方法に従いお支払い下さい。
- * 電話によるご請求の場合、住所、名前の登録時は、ゆっくりはっきりとお話し下さい。登録された音声不鮮明な場合は到着まで時間がかかる場合があります。

(3) 郵便局で請求する場合（平成18年10月1日～平成19年1月26日）

郵便局（普通局、特定局）に設置されている「全国 国公立大学・短期大学、私立大学・短期大学 募集要項（願書）請求申込書」(入学願書ゆうパックカタログ)に必要な事項を記入の上、送料と払込手数料100円を添えて、最寄りの郵便局の窓口で申込んで下さい。受付から1週間程度で送付されます。

なお、請求申込書は高等学校で入手できる場合もあります。

平成19年度東京医科歯科大学入学者選抜方法等
(一般選抜，専門高校・総合学科卒業生選抜，アドミSSION・オフィス入試)

選抜方法等		個別学力検査等						専門高校・総合学科卒業生選抜		個別学力検査等					アドミSSION・オフィス入試	個別学力検査等の日程	備考 [欠員の補充の方法等]	
		実技検査等			2段階選抜													
		個別学力検査を課する	実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する	外国語におけるリスニングテストを課する	主として，調査書の内容と大学入試センター試験の成績により第1段階選抜を行い，その合格者について更に必要な検査等を行う	第1段階の選抜による合格者数	定員に対する倍率	その他	個別学力検査を課する	実技検査を課する	面接を行う				小論文を課する
前期日程	医学部																	
	医学科		×		×	×												
	保健衛生学科看護学専攻		×				×											
	保健衛生学科検査技術学専攻		×			×	×	約5.5倍	×	×	×	×	×	×	×	×	×	平成19年 2月25日 ^a 2月26日 ^b 2月27日 ^c
	歯学部																	
歯学科		×		×	×													
口腔保健学科		×				×												
後期日程	医学部																	
	医学科	×	×			×												
	保健衛生学科看護学専攻	×	×				×											
	保健衛生学科検査技術学専攻	×	×				×	約10倍	×	×	×	×	×	×	×	×	×	平成19年 3月12日 ^b 3月13日 ^c
	歯学部																	
歯学科		×	×			×												
口腔保健学科		×	×			×												

注1. 選抜方法等の各項目について，実施する場合は 印を，実施しない場合は×印を付した。

- 前期日程の学力検査・小論文試験 2月25日，面接試験 2月26日（医学科，歯学科，口腔保健学科）・2月27日（保健衛生学科）
- 後期日程の小論文試験 3月12日，面接試験 3月12日（保健衛生学科看護学専攻）・3月13日（医学科，保健衛生学科検査技術学専攻，歯学科，口腔保健学科）

平成19年度東京医科歯科大学入学者選抜方法等（特別選抜）

選抜方法等 学部・学科・専攻		推 薦 入 学								帰国子女・社会人等 のための特別選抜			備 考	
		入学定員の一部について，出身学校長の推薦に基づき， 学力検査を免除し，調査書を主な資料として判定する							推 薦 入 学 募 集 人 員	帰 国 子 女	中 国 引 揚 者 等 子 女	社 会 人		
		個別学力 検査を免 除し，大 学入試セ ンター試 験を課す る	個別学力 検査及び 大学入試 センター 試験を免 除する	実 技 検 査 等										
				実技検査 を課する	面接を 行う	小論文を 課する	外国語に おけるリス ニングテ ストを課 する	その他						
医 学 部	医学科	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	保健衛生学科 看護学専攻	×		×				×	×	10	×	×	×	
	保健衛生学科 検査技術学専攻	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
歯 学 部	歯学科	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	口腔保健学科	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

注) 選抜方法等の各項目について，実施する場合は 印を，実施しない場合は×印を付した。

平成19年度特別選抜方法（推薦入学）

東京医科歯科大学

実施学部・学科名	医学部・保健衛生学科・看護学専攻
募集人員	10名
出願要件	<p>本選抜に志願できる者は、平成19年3月に高等学校若しくは中等教育学校を卒業見込みの者で、次の「2. 推薦要件」を全て満たし、志願者が在籍する高等学校長若しくは中等教育学校長が責任を持って推薦できる者とする。</p> <p>1. 推薦人員 1校につき1名とする。</p> <p>2. 推薦要件 (1) 志願者は、調査書の学習成績概評がAに属する生徒のうち、人格・学力ともに優秀で、かつ健康であり、本学看護学専攻が求める人物（「3. 望ましい資質」参照）であると、学校長が責任を持って推薦できる者であること。 (2) 志願者は、特に看護学の勉学を強く希望し、将来はその専門分野における実践・指導に携わることを決意していること。 (3) 志願者は、本学医学部保健衛生学科看護学専攻への推薦入学に限定して志願する者に限り、かつ合格した場合には、本学に入学することを確約できる者であること。</p> <p>3. 望ましい資質 (1) 保健・医療・看護に対する深い関心 (2) 病者・弱者に対する共感能力と優れた倫理観 (3) 優れた語学力に根ざす多様な文化への理解と関心、国際的な視野 (4) チームでの活動におけるリーダーシップ能力とコミュニケーション能力 (5) 論理的思考や科学的な探究心に基づく問題解決能力 (6) 幅広い教養に根ざす状況判断能力</p>
選抜方法等	出願書類（調査書、推薦書及び志願理由書）の評価、小論文試験、面接試験の成績を総合して選抜する。ただし、大学入試センター試験は免除する。
出願期間	平成18年11月1日（水）～11月7日（火）
選抜期日	平成18年11月20日（月）
合格発表日	平成18年12月5日（火）
その他	

平成20年度東京医科歯科大学入学者選抜試験の主な変更点（予告）

1. 一般選抜入学者選抜の実施教科・科目等

大学入試センター試験の利用教科・科目等の変更（詳細は、別紙のとおり）

前期日程

ア. 5教科6科目 5教科7科目

イ. 地学 の選択不可

ウ. 数学、数学 の選択不可

後期日程

ア. 5教科6科目 { 5(6)教科7科目(保健衛生学科看護学専攻)
6教科7科目(口腔保健学科)

イ. 地学 の選択不可

ウ. 数学、数学 の選択不可

2. 募集人員

(1) 編入学

保健衛生学科の3年次編入学募集の廃止

区分	入学年次	学部・学科等		募集人員
学士編入学	3年次	医学部 医学科		5名
	3年次	歯学部 歯学科		10名
	小計			15名
編入学	3年次	医学部 保健衛生学科	看護学専攻	0名(10名)
			検査技術学専攻	0名(10名)
	3年次	歯学部口腔保健学科		10名
	小計			10名(30名)
合計			25名(45名)	

注)()内は、現行の募集人員

(2) 一般選抜・推薦入学

保健衛生学科の3年次編入学募集の廃止に伴う学部1年次（前期日程及び推薦入学）の募集人員増

学部	学科	修業年限	入学定員	募集人員内訳		
				前期日程	後期日程	推薦入学
医学部	医学科	6年	75名	65名	10名	
	保健衛生学科	看護学専攻	55名 (50名)	30名	10名	15名 (10名)
		検査技術学専攻	35名 (30名)	30名 (25名)	5名	
	小計			165名 (155名)	125名 (120名)	25名
歯学部	歯学科	6年	55名	45名	10名	
	口腔保健学科	4年	25名	20名	5名	
	小計			80名	65名	15名
合計			245名 (235名)	190名 (185名)	40名	15名 (10名)

注)()内は、現行の募集人員

3. 2段階選抜

学部	学科等	第1段階選抜の倍率		
		前期日程	後期日程	
医学部	医学科	約4.0倍(約5.5倍)	約1.0倍	
	保健衛生学科	看護学専攻	取り止め(約5.5倍)	約1.0倍
		検査技術学専攻	取り止め(約5.5倍)	約1.0倍
歯学部	歯学科	約4.0倍(約5.5倍)	約1.0倍	
	口腔保健学科	取り止め(約5.5倍)	約1.0倍	

注)()内は、現行の倍率

平成20年度一般選抜入学者選抜の実施教科・科目等（平成19年度との比較表）

(1)前期日程

東京医科歯科大学(1/2)

区分	平成19年度一般選抜(前期日程)				平成20年度一般選抜(前期日程)				
	大学入試センター試験の利用教科・科目		個別学力検査等		大学入試センター試験の利用教科・科目		個別学力検査等		
	教科等	科目	教科等	科目	教科等	科目	教科等	科目	
医学部	医学科	5教科6科目	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 公民 現社、倫、政経 数学 数・数A 理科 数・数B、工、簿、情報 外国語 物、化、生、地学	必須	数・数・数・数A・数B・数C (物・物)× (化・化)× (生・生)	5教科7科目	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 公民 現社、倫、政経 数学 数・数A 理科 数・数B、工、簿、情報 外国語 物、化、生	必須	数・数・数・数A・数B・数C (物・物)× (化・化)× (生・生)
		6科目	数・数A	必須	数・数A	7科目	数・数A	必須	数・数A
		7科目	数・数B、工、簿、情報	必須	数・数B、工、簿、情報	8科目	数・数B、工、簿、情報	必須	数・数B、工、簿、情報
		8科目	物、化、生、地学	必須	物、化、生、地学	9科目	物、化、生、地学	必須	物、化、生、地学
		9科目	英、独、仏、中、韓	必須	英、独、仏、中、韓	10科目	英、独、仏、中、韓	必須	英、独、仏、中、韓
	保健衛生学	5教科6科目	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 公民 現社、倫、政経 理科 物、化、生、地学 数学 数・数A 外国語 数・数B、工、簿、情報	必須	数・数・数・数A・数B・数C (物・物)× (化・化)× (生・生)	5教科7科目	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 公民 現社、倫、政経 数学 数・数A 理科 数・数B、工、簿、情報 外国語 物、化、生	必須	数・数・数・数A・数B・数C (物・物)× (化・化)× (生・生)
		6科目	数・数A	必須	数・数A	7科目	数・数A	必須	数・数A
		7科目	数・数B、工、簿、情報	必須	数・数B、工、簿、情報	8科目	数・数B、工、簿、情報	必須	数・数B、工、簿、情報
		8科目	物、化、生、地学	必須	物、化、生、地学	9科目	物、化、生、地学	必須	物、化、生、地学
		9科目	英、独、仏、中、韓	必須	英、独、仏、中、韓	10科目	英、独、仏、中、韓	必須	英、独、仏、中、韓
歯学部	歯学科	5教科6科目	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 公民 現社、倫、政経 数学 数・数A 理科 数・数B、工、簿、情報 外国語 物、化、生、地学	必須	数・数・数・数A・数B・数C (物・物)× (化・化)× (生・生)	5教科7科目	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 公民 現社、倫、政経 数学 数・数A 理科 数・数B、工、簿、情報 外国語 物、化、生	必須	数・数・数・数A・数B・数C (物・物)× (化・化)× (生・生)
		6科目	数・数A	必須	数・数A	7科目	数・数A	必須	数・数A
		7科目	数・数B、工、簿、情報	必須	数・数B、工、簿、情報	8科目	数・数B、工、簿、情報	必須	数・数B、工、簿、情報
		8科目	物、化、生、地学	必須	物、化、生、地学	9科目	物、化、生、地学	必須	物、化、生、地学
		9科目	英、独、仏、中、韓	必須	英、独、仏、中、韓	10科目	英、独、仏、中、韓	必須	英、独、仏、中、韓
	口腔保健学科	5教科6科目	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 公民 現社、倫、政経 数学 数・数A 理科 数・数B、工、簿、情報 外国語 物、化、生、地学	必須	数・数・数・数A・数B・数C (物・物)× (化・化)× (生・生)	5教科7科目	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 公民 現社、倫、政経 数学 数・数A 理科 数・数B、工、簿、情報 外国語 物、化、生	必須	数・数・数・数A・数B・数C (物・物)× (化・化)× (生・生)
		6科目	数・数A	必須	数・数A	7科目	数・数A	必須	数・数A
		7科目	数・数B、工、簿、情報	必須	数・数B、工、簿、情報	8科目	数・数B、工、簿、情報	必須	数・数B、工、簿、情報
		8科目	物、化、生、地学	必須	物、化、生、地学	9科目	物、化、生、地学	必須	物、化、生、地学
		9科目	英、独、仏、中、韓	必須	英、独、仏、中、韓	10科目	英、独、仏、中、韓	必須	英、独、仏、中、韓

(2)後期日程

東京医科歯科大学(2/2)

区分	平成19年度一般選抜(後期日程)										平成20年度一般選抜(後期日程)														
	学部学科等					大学入試センター試験の利用教科・科目					学部学科等					大学入試センター試験の利用教科・科目									
	教科等		科目			必須		小論文 面接		他	教科等		科目			必須		小論文 面接		他					
医学部	医学科	国語	数A	数B	工簿情報	必須	必須	他	4教科6科目	国語	数A	数B	工簿情報	必須	必須	他	4教科6科目	国語	数A	数B	工簿情報				
		理科	物化	生	地学	必須	必須		1科目	理科	物化	生	地学	必須	必須		2科目	理科	物化	生	地学				
	保健衛生学科	国語	英	独	仏	中	韓	必須	必須	他	国語	英	独	仏	中	韓	必須	必須	他	国語	英	独	仏	中	韓
		地理	世A	世B	日A	日B	地理B	1科目	必須	必須	他	地理	世A	世B	日A	日B	地理B	1科目	必須	必須	他	地理	世A	世B	日A
歯学部	歯学科	国語	数A	数B	工簿情報	必須	必須	他	4教科6科目	国語	数A	数B	工簿情報	必須	必須	他	4教科6科目	国語	数A	数B	工簿情報	必須	必須	他	4教科6科目
		理科	物化	生	地学	必須	必須		1科目	理科	物化	生	地学	必須	必須		2科目	理科	物化	生	地学	必須	必須		2科目
	口腔保健学科	国語	英	独	仏	中	韓	必須	必須	他	国語	英	独	仏	中	韓	必須	必須	他	国語	英	独	仏	中	韓
		地理	世A	世B	日A	日B	地理B	1科目	必須	必須	他	地理	世A	世B	日A	日B	地理B	1科目	必須	必須	他	地理	世A	世B	日A

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

1. 各学部・学科等が指定する教科について、指定科目数以上を受験した場合は、得点の高い科目の成績を合否判定に用いる。
2. 「工業数理基礎」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限る。
3. 外国語「英語」については、リスニングテストを含み、筆記試験(200点満点)、リスニングテスト(50点満点)の合計得点を、200点満点に圧縮して利用する。

【個別学力検査等】欄

1. 「数学」の出題範囲
 数A (平面図形、集合と論理、場合の数と確率)
 数B (数列、ベクトル)
 数C (行列とその応用、式と曲線)
2. 「理科」の出題範囲
 物 (力と運動、電気と磁気、物質と原子、原子と原子核)
 化 (物質の構造と化学平衡、生活と物質、生命と物質)
 生 (生物現象と物質、生物の分類と進化、生物の集団)

入学者選抜要項に関する問い合わせについて

この選抜要項に関して不明の点は、用件を記入し、返信用封筒（あて名明記、切手貼付）を同封して、東京医科歯科大学学務部入学主幹付入学試験掛（〒113-8510 東京都文京区湯島 1 - 5 - 45）に照会すること。

また、照会の書面には、必ず連絡先の電話番号を記入すること。